

# 環境(SR・エネルギー)宣言

## 基本理念

京都駅ビル開発株式会社は、「持続可能な発展への貢献を最大化」をすることが人類共通の最重要課題の一つであることを認識し、全組織を挙げて、SR活動及びエネルギーパフォーマンスの向上とともに、環境負荷の低減及び環境保護に努めます。

## 方針

京都駅ビル開発株式会社は、京都駅ビルに関わる全ての活動、製品及びサービスのSR活動及びエネルギーパフォーマンスの向上とともに、環境影響を改善するために、次の方針に基づき環境(SR・エネルギー) (以下「環境」という。)マネジメント活動を推進して地球環境との調和を目指します。

1. 当社の活動、製品及びサービスに係わる「持続可能な発展への貢献を最大化」することを常に認識し、SR活動及びエネルギーパフォーマンスの向上、並びに環境汚染の予防及び環境保護を推進するとともに、「環境」マネジメント活動の継続的改善を図ります。  
なお、環境保護には、持続可能な資源の利用、気候変動の緩和及び気候変動への適応、並びに生物多様性及び生態系の保護などを含みます。
2. 当社の活動、製品及びサービスに係わる「環境」マネジメント活動に関して適用される法的及びその他の要求事項を順守します。
3. 当社の活動、製品及びサービスに係わる環境(SR・エネルギー)影響のうち、以下の項目を「環境」管理重点テーマとして取り組みます。
  - (1) 地域コミュニティへの参画
  - (2) 環境共生推進への取組み
  - (3) 京都駅ビル原油換算エネルギー量の削減
  - (4) 事務所電力使用量の削減
  - (5) 食品廃棄物の再資源化率維持・向上
  - (6) 事務所ごみの再資源化率向上
4. 一人ひとりがSR活動及びエネルギーパフォーマンスの向上、並びに環境負荷低減及び環境保護活動を積極的に実践できるように、この「環境」宣言を全社員等に周知するとともに一般の人々が入手できるようにします。
5. <sup>みやこ</sup>京のアジェンダ21フォーラムのパートナーシップに基づく地域の「環境」改善活動に積極的に参画します。

上記の方針達成のために、目標(課題)を設定し、定期的に見直し、「環境」マネジメントシステムを推進します。



制定日 2012年 6月 1日

改訂日 2020年 6月 1日

京都駅ビル開発株式会社

代表取締役社長 福山 隆夫